

脱炭素経営に向けた4つのステップ

知る・測る

情報収集

2050年カーボンニュートラルに向けた脱炭素化の必要性を自分事として捉える

- ✓ セミナーや情報サイト等を通じて自社で取り組める脱炭素の取組について情報収集する

方針の検討

- ✓ 自社の脱炭素化に向けた経営方針の検討

CO₂排出量の測定（フローチャート①～⑥）

- ✓ CO₂排出量算定ツール等を用いて自社の排出しているCO₂を測定し、現状を把握する
- ✓ 測定したデータをもとに削減が可能な取組について検討する

減らす

削減計画の検討（フローチャート⑦・⑧）

- ✓ 自社のCO₂排出の現状を踏まえ、エネルギー使用量やCO₂排出量の将来目標を設定することで削減に向けた実施計画を検討する

省エネ化（フローチャート⑨・⑩）

- ✓ エネルギーの使用量を削減するために、設備の運用を改善
- ✓ 設備の効率を改善するために必要に応じた設備の更新を実施

再エネの活用（フローチャート⑪・⑫）

- ✓ 自社に太陽光発電などの再エネ発電設備を導入し、電力由来のCO₂排出量の削減
- ✓ 再エネ電気プランへの切り替え

その他の削減対策の実施（フローチャート⑨～⑫）

- ✓ 電気自動車(EV)・燃料電池自動車(FCV)等の導入

効果測定

省エネによるCO₂削減効果の把握（フローチャート⑬）

- ✓ 自社のCO₂排出量を継続的に測定し、省エネ対策によるCO₂削減量等の効果を把握

再エネによるCO₂削減効果の把握（フローチャート⑭）

- ✓ 再エネ設備の発電量や再エネ電気の購入量を継続的に測定し、再エネ導入によるCO₂削減量等の効果を把握

PR等

脱炭素ビジネスへの展開（フローチャート⑮）

- ✓ 自社の既存技術の活用や新規技術開発による脱炭素ビジネス事業への事業領域の拡大
- ✓ 川崎市や国・神奈川県などの補助金等を活用した脱炭素ビジネスの実現に向けた人材の育成や新技術の開発

自社の脱炭素化の取組の対外PR（フローチャート⑯）

- ✓ 自社の脱炭素化の取組を幅広く発信することで、自社の知名度や企業イメージの向上を図る

脱炭素経営を実践している中小企業の事例紹介

知る・測る



三和クリエーション株式会社P5
川崎運送株式会社P5
有限会社宇佐美P6
三田工機株式会社P7

効果測定



三和クリエーション株式会社P5
有限会社宇佐美P6
株式会社渡辺土木P7

減らす



日崎工業株式会社P4
株式会社大矢製作所P4
株式会社和光P6
株式会社渡辺土木P7
三田工機株式会社P7

PR等



日崎工業株式会社P4
株式会社大矢製作所P4
川崎運送株式会社P5
株式会社和光P6